

旧野田小学校跡地暫定利活用事業第3回貸付公募にかかる 受託候補者の選定結果について

「旧野田小学校跡地暫定利活用事業第3回貸付公募」における受託候補者の公募を行った結果、2団体から応募があり、「旧野田小学校跡地暫定利活用事業貸付公募受託候補者選考委員会」での審査結果を踏まえ、以下のとおり受託候補者の選定を行いました。

今後、受託候補者と使用計画についての調整を行い、契約を締結します。

1 件 名

旧野田小学校跡地暫定利活用事業

2 貸付期間

契約締結日から令和8年(2026年)12月28日まで

3 受託候補者【50音順】

受託候補者①

事業者名	一般社団法人豊中市介護保険事業者連絡会
代表者	代表理事 村上 功

受託候補者②

事業者名	SKOG株式会社
代表者	代表取締役社長 阿児 悠大

4 公募及び審査経過

(1) 公募経過（いずれも令和7年(2025年)）

実施要領等の公表：3月3日

質問受付：3月3日から3月6日

提案書類提出期限：3月14日

(2) 応募団体

本公募に対し、2団体から提案書類の提出がありました。

【応募団体】50音順

一般社団法人豊中市介護保険事業者連絡会

SKOG株式会社

(3) 審査経過

令和7年(2025年)3月14日 第3回選定委員会(プレゼンテーション審査)

(4) 選定委員会の構成

※敬称略、順不同

委員名	役職等
◎ 森田 宏人	都市経営部次長兼経営戦略課長
橋本 慶	市民協働部地域連携課主幹
松原 啓充	都市経営部経営戦略課長補佐

◎は会長

5 選定理由

受託候補者はいずれも「南部地域の学校跡地に関する個別活用計画」に基づく4つの要素(音楽、ものづくり、スポーツ、食)を取り込み、街の魅力向上・活性化につながる活動場所の提供が期待できる内容を提案されました。また今後、周辺の地域資源や事業者との連携も期待できる内容とであることから受託候補者として相応しいと判断しました。

6 採点結果【総得点 300 点満点】

	A	B
採点結果	262/300 点	196/300 点

7 担当課

都市経営部経営戦略課